あらゆる分析を いつでも確実に

GC および GC/MS ラボの運用効率を向上させる Agilent 5987A GC/MSD





Agilent 5987A GC/MSD システム

新たな可能性を実現

競合の激しい分野で優位性を維持するために、ラボにはスループットを高めるとともに、結果取得までの時間を短縮し、変化するニーズに迅速に対応することが求められています。そのようなニーズにおいて Agilent 5987A GC/MSD は効果を発揮します。5987A は、信頼性の高い次世代の GC/MSD プラットフォームに留まらず、優れた分析性能と汎用性を兼ね備えています。さらに、ダウンタイムを低減し、操作を簡素化し、持続可能性を向上させる技術が搭載されています。その結果、日々のあらゆる分析において、生産性と収益性の向上が可能になります。

性能

ラボのキャパシティが上限に達しているとき、ダウンタイムや頻繁な再キャリブレーションの余裕はありません。Agilent 5987A は、スループットを最大限に引き上げ、難なくラボの業務を拡大し、より少ない労力でより多くの成果を上げられるようにします。

インテリジェンス

システムが自己診断し、問題を検知し、修理の作業をガイドすることで、簡単に最高の信頼性を維持することが可能です。Agilent GC Assist を搭載した 5987A は複雑なワークフローを効率化する機能を提供します。

持続可能性

現在、リソースの最適化は不可欠です。5987A は先進技術と統合された高効率設計によりサステナビリティ目標の達成を支援し、お客様の長期的なビジネス成果に貢献します。

性能、インテリジェンス、持続可能性が相互に連携することで、**生産性**と**収益性**の可能性をさらに広げます。



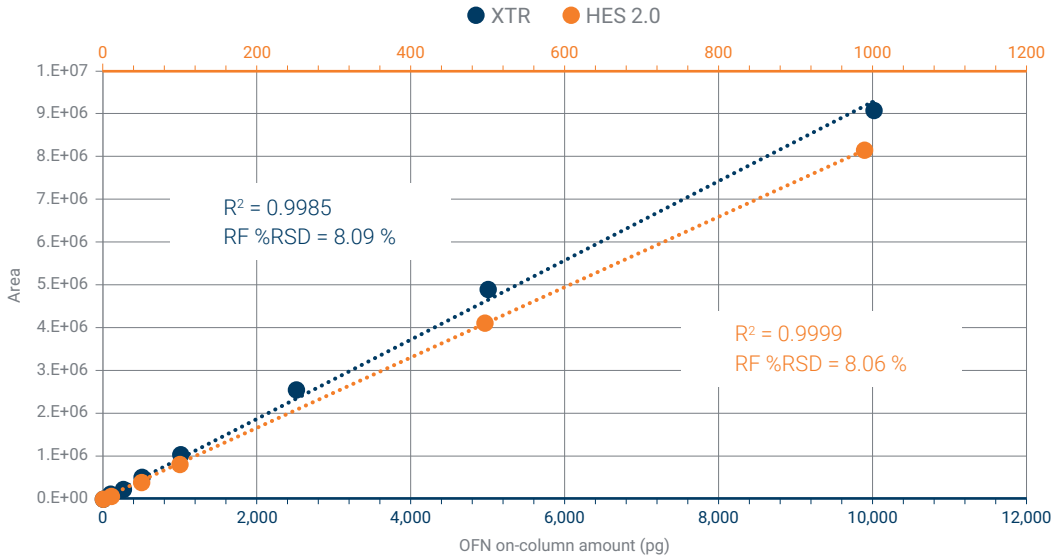
目標達成を実現する性能

競争優位性を獲得し維持するためには、正確な同定と定量、微量分析における高い感度、そして複雑な混合物を識別できる高い選択性が求められます。5987A GC/MSD は、高速スキャン、拡張されたリニアダイナミックレンジ、そして低い検出限界といった進化により、これらの要求に応えます。

優れたダイナミックレンジと長い検出器寿命により、複雑なサンプル分析に対応

新しい拡張レンジ（ER）検出器はダイナミックレンジが 10 倍向上しており、エレクトロンマルチプライアの寿命を 3 倍に延ばします。拡張ダイナミックレンジにより、低濃度化合物と高濃度化合物の両方を 1 回の分析で測定できるようになります。

Agilent GC/MSD OFN 直線性（拡張レンジ検出器）

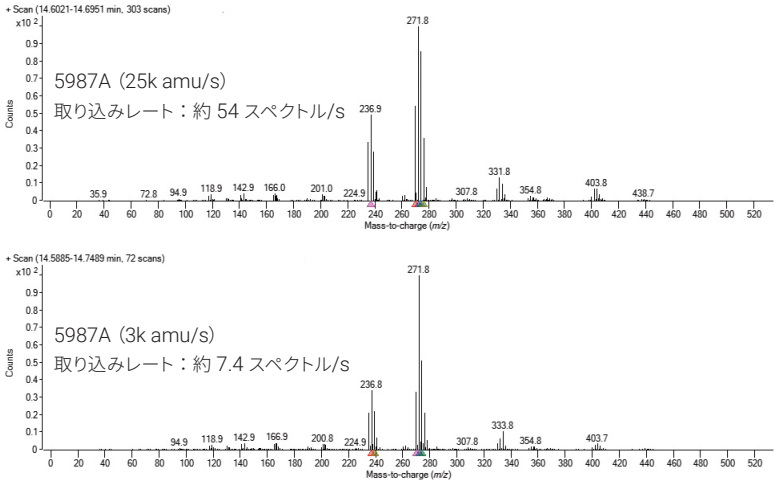


6 桁のダイナミックレンジを実現する新しい拡張レンジ検出器：XTR イオン源では 10 fg ～ 10 ng、HES 2.0 では 1 fg ～ 1 ng。レスポンス係数（RF）%RSD は両方のイオン源で約 8 % です。

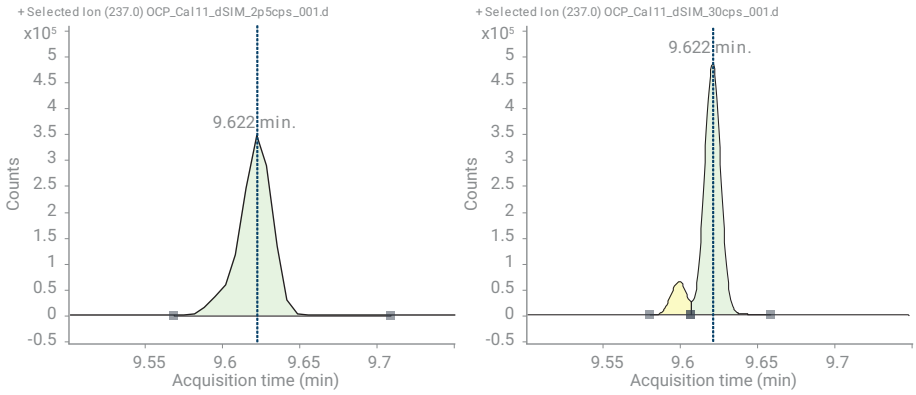
最高 25,000 u/sec の MS スキャンスピードで、ラボをさらに前進

高速スキャンスピードにより、各分離ピークでより多くのデータポイントを取得しつつ、高品質のスペクトルを取得できるため、微量から高濃度まで、さまざまな化合物の定量において信頼性が向上します。このような性能は特に、高速クロマトグラフィー、非常に狭いピーク、SIM とスキャンモードのすばやい切り替えを実現するのに非常に重要です。

化合物	5987A 3k amu/s	5987A 20k amu/s	5987A 25k amu/s
ジクロルボス	97	96	95
メビンホス	97	97	97
エタルフルラリン	98	97	96
トリフルラリン	98	97	96
アトラジン	98	94	93
α-リンデン	99	93	93
クロルピリホスメチル	98	93	93
ヘプタクロル	98	92	92
マラチオン	99	96	93
クロルピリホス	98	90	91
p,p'-DDE	99	92	91
ディルドリン	98	90	92
ヘキサジノン	96	96	96
プロパルギット	95	94	92
レプトホス	97	93	92
マイレックス	98	93	92
フェナリモル	98	92	92
クマホス	97	92	93
エトフェンプロックス	96	95	94
デルタメトリン	97	91	89



ライブラリ照合（%）の結果から、5987A 取り込みスキャンスピード（「標準」および高速）全域において優れたスペクトル忠実度を確認。取り込みレートは 25k amu/s のスキャンスピードで最大 54 スペクトル/s で、5977 機器の 2 倍以上です。

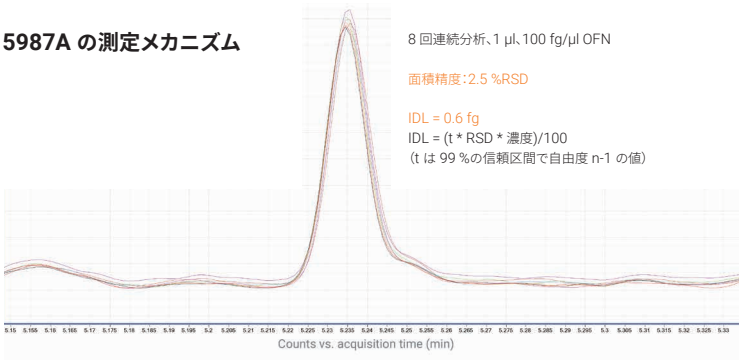


サンプリングレートが高くなるほどピーク全体でデータ密度が向上し、ピークのショルダー部を分離し、マニュアル積分を解消するために必要な、優れたピーク形状が得られます。

業界最高レベルの GC/MS 検出

機器検出下限（IDL）は、U.S. EPA の MDL（メソッド検出限界）の定義に基づいています。これは、8 回の連続注入での精度の統計解析による %RSD から求められます。IDL は機器の検出下限付近の濃度で測定される指標で、機器が検出を行えるかを示す重要な測定基準です。すべての Agilent GC/MS システムは、据付時に IDL を確認しています。詳細は、アジレントの FAQをご覧ください。

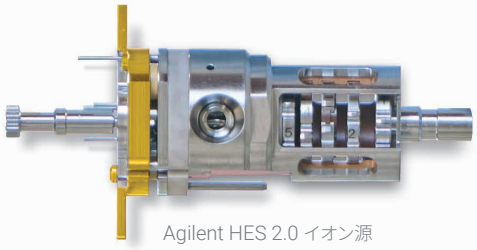
5987A の測定メカニズム



安定的で、メンテナンスの手間がかからない動作を実現する、金メッキ一体型石英四重極

加熱可能な双曲型四重極が高い精度と感度をもたらし、イオンを効率的に分離して透過させます。アジレント独自の金メッキ一体型石英四重極は理想的な双極面を持ち、物理的な安定性に優れています。さらに、加熱可能な金メッキ石英双曲型四重極は、長期にわたるチューニングの安定性を実現し、メンテナンス後のシステム準備時間を短縮するため、一貫した分析結果とダウンタイム削減を実現します。





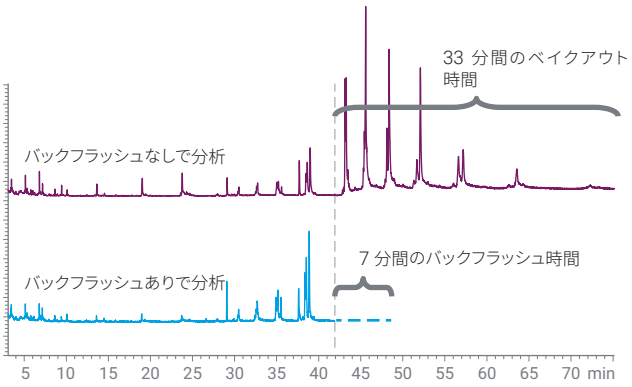
Agilent HES 2.0 イオン源

幅広いイオン源ポートフォリオで競争力を維持

EI MSD イオン源	ルーチン分析に最適。
イナートプラス EI イオン源	広範なアプリケーションに対応する汎用性と優れた感度。
CI イオン源	分子式の推定のためのソフトイオン化。
HES 2.0 イオン源	超微量レベルのアプリケーションにおいて、きわめて高い感度を発揮。詳しくはこちら
HydroInert イオン源	水素キャリアガスを用いた GC/MS で高い性能を発揮するように設計された、新しい EI イオン源。

キャピラリ・フロー・テクノロジーにより GC 性能を向上

Agilent キャピラリ・フロー・テクノロジー（CFT）により、リークのない確実な接続を確保し、多次元クロマトグラフィーのような複雑なタスクを簡素化できます。さらに、すべての対象ピークが溶出された後、キャピラリ・フロー・テクノロジーによりカラムをバックフラッシュすることで、残留成分を MS とは反対方向に追い出すことが可能です。これにより、サイクル時間の短縮、カラムメンテナンスの必要性の低減、より質の高いデータ、生産性の向上などのメリットが得られます。



最新の GC 分離



Agilent 8890B GC システムは、高品質データ、優れた柔軟性と信頼性を実現し、あらゆるお客様の生産性を最大限に向上させます。



Agilent 8860B GC システムは、シンプルな操作を実現するとともに、Agilent GC システムに期待される、実績のある信頼性を提供します。



インテリジェントな Agilent 8850 GC システムは、市場で最小かつ最高速の高性能ベンチトップ GC です。

ダウンタイムとコストを最小化する技術

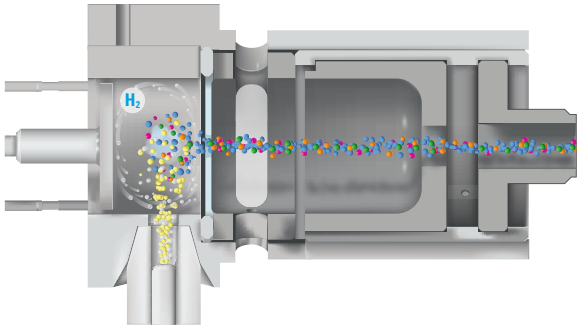
不測のダウンタイムが発生すると、ラボのデータ処理速度や精度に影響が及び、収益を圧迫することにもなりかねません。しかし、生産性を促進する最新の革新技術により、ダウンタイムの頻度と影響を大幅に低減することは可能です。

Agilent QuickVent 技術により効率を最大化

この優れたメンテナンス機能は、質量分析計をベントするための時間を大幅に短縮し、装置の再稼働を迅速化するとともに、イオン源へのアクセスをより迅速に行えます。また、フィラメント交換やイオン源のクリーニングといったメンテナンス作業を効率化することで、機器のダウンタイムを低減します。さらに、QuickVent は真空システムの制御された安全なシャットダウンを実現し、ポンプオイルや大気中の不純物の逆流を防ぐことにより、汚染のリスクを最小限に抑制します。

JetClean を使用し、手作業でのイオン源クリーニングの頻度を 80 % 以上低減

Agilent JetClean セルフクリーニングイオン源は、機器のベント、冷却、分解、クリーニング、再組み立て、再チューニング、再キャリブレーションに費やす時間を最小に抑えるかまたは排除することで、生産性を向上させます。その結果、メンテナンスなしで稼動できる期間を長くできます。Inert Plus および HES イオン源（EI 単独または EI/CI）と互換性があります。



低騒音、オイルフリー、安心：よりよい真空環境の提供

Agilent IDP-4 ドライスクロールポンプはコンパクトなオイルフリーのハーメチックスクロールポンプで、IDP-3 より占有スペースが 20 % 小さく、クリーンでドライな真空を実現します。モーターとベアリングが真空パスからから完全に隔離されている設計で、ベアリングの寿命を延ばし、汚染のない環境を確保できます。精密な制御とエネルギー節約のためのユニバーサル電圧用高効率インバータを備えた IDP-4 は、スペースに制約のある環境に簡単に組み込むことができます。シングルサイドスクロール設計により、簡単なツールですばやく DIY サービスを実施でき、ダウンタイムと総所有コストが低減されます。





インテリジェンス機能で生産性が向上

最大数のサンプルを確実に分析でき、ラボの収益性が確保されます。統合型 Agilent 5987A GC/MSD は、システム状態のモニタリング、予測メンテナンス、問題の解決を実現する、使いやすく高度なオンボードインテリジェンスである、Agilent GC Assist を搭載しています。品質を損なうことなく分析時間を短縮できます。

最新情報を提供し、管理を簡素化する、新たな統合型 GC Assist

次世代のディスプレイ画面は、重要で使用頻度の高い機能へのショートカットが表示された、直感的なユーザーインタフェースを備えています。

ホーム画面
システム構成と流路の状態が一目でわかります。

機器実測値画面
使用頻度の高い設定値をすぐ使えるようにカスタマイズし、特定できるようにします。

プロット画面
分析の進捗状況を確認できます。



その他のタブ
次のような主要機能に簡単にアクセスできます。
- メソッド
- 診断
- メンテナンス
- ログ
- 設定
- ヘルプ

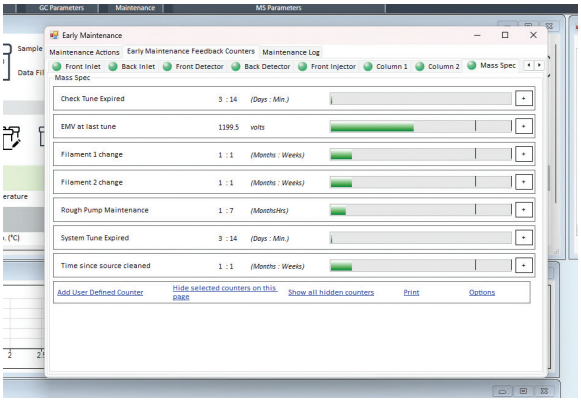


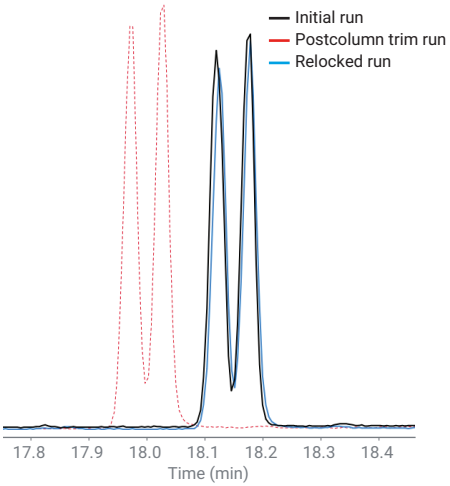
新しいオンボードビデオにより、プレイボタンを押すぐらいの手軽さで一般的なタスクを実行

単一の直感的なタッチスクリーンは、必要な操作、メンテナンス、トラブルシューティング、分析タスクの方法を通知するほか、画面上のビデオクリップにより情報を提供します。

包括的な診断により、良好なシステム状態が維持され、稼働時間が最大化

想定外の機器ダウンタイムは、ラボ運用に大きな混乱をもたらします。問題の原因がわからない場合は、さらに深刻です。5987A は重要箇所をモニタリングし、アーリーメンテナンスフィードバック機能により、システムの状態をリアルタイムで把握できます。セルフガイド式のメンテナンス手順は、一般的なタスクに関するステップごとの指示を提供し、モバイルデバイスから参照できます。機器がいつでも最適な状態で使用できるよう、5987A は各チューン前に 360˚ のシステムチェックも実行します。



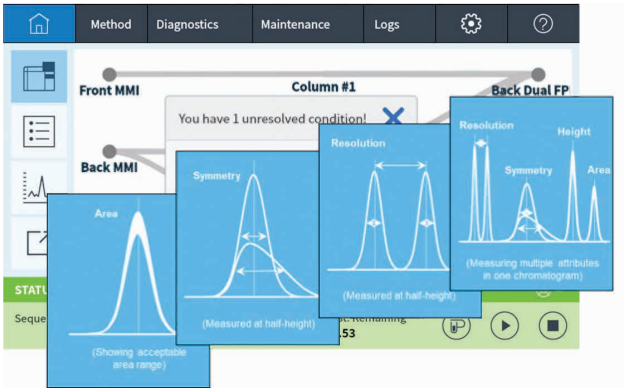


リテンションタイムロッキング（RTL）

RTL は、ルーチンで行われるカラムのメンテナンス後に必要となる保持時間の再調整に伴う手間と複雑さを軽減する、柔軟で使いやすい機能です。また、同じラボ内や、ラボネットワーク全体の複数の GC システムで同じ GC メソッドを実行している場合は、RTL によって同じリテンションタイムを設定できます。この機能により、簡単にデータを比較でき、品質管理のチェックを簡素化することが可能です。

MS シグナルのピーク評価により主要な属性をインテリジェントにモニタリング

ピーク評価は、クロマトグラフィーデータを、以前に取得した参照クロマトグラムと比較するための、カスタマイズ可能な自動ツールです。他の GC インテリジェンスとは異なり、ピーク評価では対象分析物を特定し、メソッドに対して許容可能な基準を定義できます。シーケンス全体で、ピーク評価により、対象分析物に対して、ピークリテンションタイム、面積、高さ、幅、対称性、分解能、関連の属性における変化をモニタリングできます。ピーク評価を有効化している場合、GC はデータを内部で検査し、各分析後にユーザー定義の参照クロマトグラムと比較します。



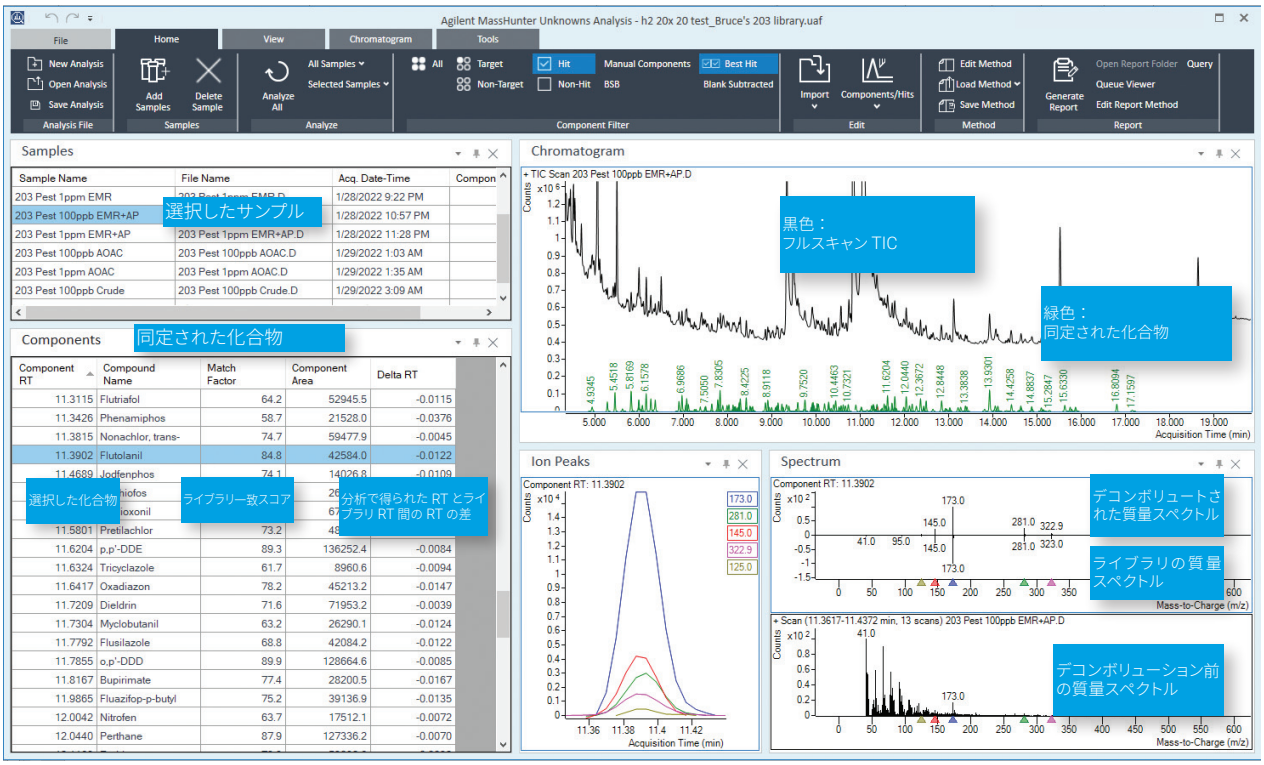
なじみのある方法で、知見をすばやく獲得
新しい MassHunter Acquisition 14.0 ソフトウェア

Agilent 5987A GC/MSD は次世代のコアプロセッサを採用しており、高速パフォーマンス、処理能力の向上、優れたインテリジェンス性能を実現します。このインテリジェンス主導の効率の中核となっているのは、オペレータの習熟度に関わらず非常に信頼性の高い結果を得られるよう設計された、Agilent MassHunter Acquisition 14.0 です。

- 効率的なリテンションタイムロッキングインタフェースにより、利便性が向上します。
- Agilent JetClean などのイオン源スケジューリング機能により、イオン源を取り外して行うメンテナンスの頻度を減らすことができます。
- Agilent Easy SamplePrep ソフトウェアにより、幅広い Agilent オートサンプラ技術を通じて、サンプル導入を簡単に自動化できます。
- 使いやすいメソッドテンプレートは多数のアプリケーションに対応します。
- ソフトウェアに内蔵された技術管理機能と手順管理機能により、US FDA 21 CFR Part 11、EU Annex 11 などの電子記録に関する規則で定義されている、データセキュリティとアクセス管理の要件への準拠が確保されます。

データ取り込みを簡略化し、データ解析を効率化

Agilent MassHunter Unknowns Analysis ソフトウェアは、自動化デコンボリューションおよびライブラリ検索機能を備えており、対象化合物を同定することができます。



メソッドの多様性を最大限に広げる新しい取り込みモード

GC/MSD 用 MassHunter Optimizer

この完全自動ツールは、SIM データ取り込みメソッドを開発中、メソッド最適化において試行錯誤や煩雑なステップ作業を不要にし、時間を節約します。

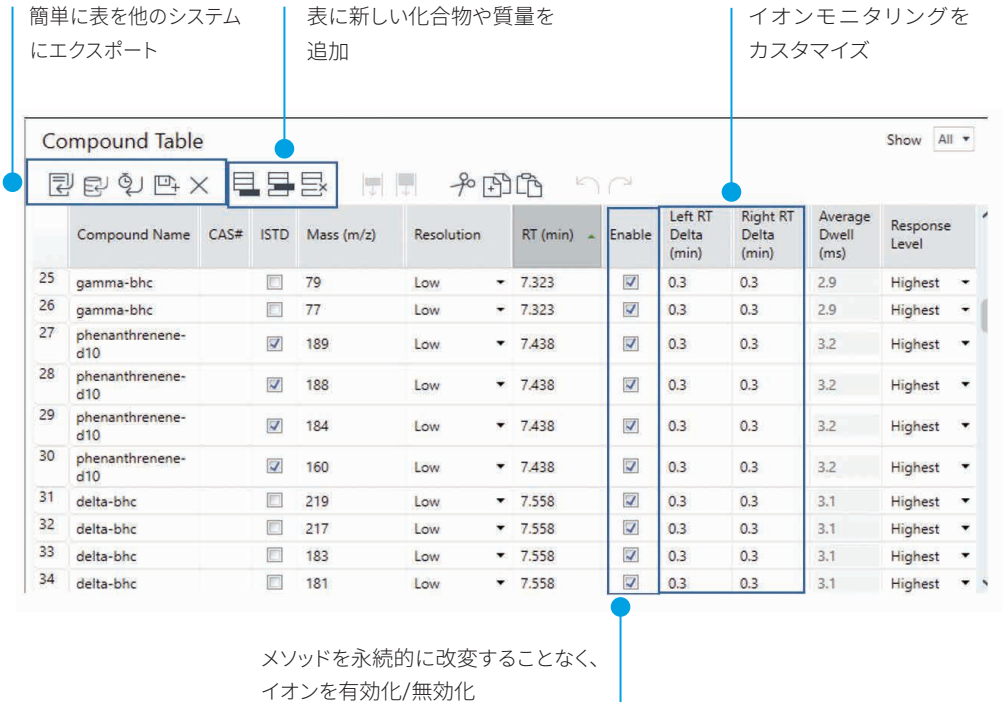
ダイナミック SIM（dSIM）

dSIM は、従来の SIM に比べて時間セグメントの境界管理を自動化し、GC/MS のパフォーマンスを向上させる機能です。

- より多くのターゲットイオンと確認イオンのモニタリング、およびより長く有効なドウェルタイムにより、感度を向上。
- それぞれのピーク全体でより多くのデータポイントを取得することで、定量精度を向上。
- サイクルタイムを最適化し、狭いピークの完全性を維持。
- 必要な場合にのみイオンをモニタリングすることで、バックグラウンドノイズを低減。

同時 dSIM/スキャン

MassHunter Acquisition ソフトウェアは、ダイナミック SIM と同時にスキャン分析を行えます。ダイナミック SIM はドウェルタイムを短縮する一方、同時スキャンでは再注入の必要なく、レトロスペクティブ分析（事後解析）を実行できます。



	Compound Name	CAS#	ISTD	Mass (m/z)	Resolution	RT (min)	Enable	Left RT Delta (min)	Right RT Delta (min)	Average Dwell (ms)	Response Level
25	gamma-bhc		☐	79	Low	7.323	☑	0.3	0.3	2.9	Highest
26	gamma-bhc		☐	77	Low	7.323	☑	0.3	0.3	2.9	Highest
27	phenanthrenene-d10		☑	189	Low	7.438	☑	0.3	0.3	3.2	Highest
28	phenanthrenene-d10		☑	188	Low	7.438	☑	0.3	0.3	3.2	Highest
29	phenanthrenene-d10		☑	184	Low	7.438	☑	0.3	0.3	3.2	Highest
30	phenanthrenene-d10		☑	160	Low	7.438	☑	0.3	0.3	3.2	Highest
31	delta-bhc		☐	219	Low	7.558	☑	0.3	0.3	3.1	Highest
32	delta-bhc		☐	217	Low	7.558	☑	0.3	0.3	3.1	Highest
33	delta-bhc		☐	183	Low	7.558	☑	0.3	0.3	3.1	Highest
34	delta-bhc		☐	181	Low	7.558	☑	0.3	0.3	3.1	Highest



持続可能性とビジネスの成功のためのパートナーシップ

持続可能という考え方により、製品、プロセス、サプライチェーンに対する研究者、科学者、メーカーのアプローチが変化しています。しかし、ラボにとって、継続的にワークフローを最適化してコストを抑制しつつ、環境への影響を低減することは容易ではありません。

ヘリウム使用を管理して、分析中断を回避し、環境を保護

ヘリウムは、GC および GC/MS 分析で長い間選択されてきたキャリアガスです。しかし、世界的なヘリウム不足により、ヘリウムガスが入手しづらくなってコストが増加し、ガスクロマトグラフィーに依存するラボの日常業務が危機にさらされています。ヘリウムを節約し、代替キャリアガスに変換するためには、いくつかの戦略があります。

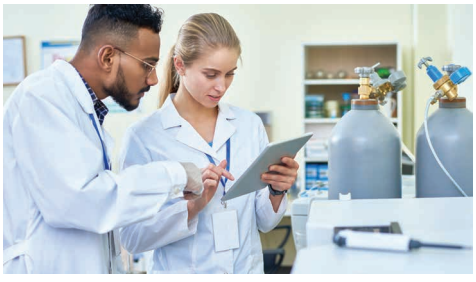
キャリアガス切り替えスイッチ

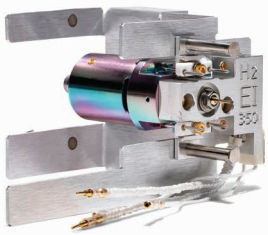
ヘリウムボンベの寿命が最大 30 倍まで延長されます。アジレントのキャリアガス切り替えスイッチを使用すれば、GC 分析時にはヘリウムを利用し、GC のアイドル時には他のガス（窒素など）に切り替えることができます。これは、ラボの運用コストをより適切に管理し、ワークフローの中断を回避できるということです。

HydroInert イオン源

低コストで再生可能な水素は、ヘリウムに代わる最適なガスとなります。Agilent HydroInert イオン源は、H_2 を用いる場合の感度の低下とスペクトルの変化を抑制します。さらに、

- 水素化の影響を受けやすい化合物であっても、信頼性の高いスペクトルを維持します。
- とりわけ多環芳香族炭化水素（PAH）など、高沸点成分のピーク形状を向上させます。





Agilent HydroInert イオン源

GC/MS キャリアガスの節約や切り替えに役立つ情報源

- ヘリウム不足の煩わしさに対応
- キャリアガス切り替えコスト節約カリキュレータ
- Agilent EI GC/MS 機器でのヘリウムから水素へのキャリアガス切り替えユーザーガイド
- アジレントの水素安全マニュアル

アジレントは、インテリジェンス、生産性、持続可能性は相互に関連していると考えています

持続可能性への取り組みは、アジレントの事業活動と、お客様の課題への対応における不可欠な要素です。生産性を向上して、精度と競争力を維持しつつ、ラボの持続可能性の目標を達成できるようお手伝いいたします。

My Green Lab とのパートナーシップ

アジレントは My Green Lab と協力し、ACT ラベル（Accountability = 説明責任、Consistency = 整合性、Transparency = 透明性）の取得に向けて、自社の機器の独立監査を受けています。ACT ラベルは、製品とそのパッケージの製造、使用、廃棄による環境への影響に関する情報を提供し、購入者が情報に基づいて持続可能な選択をできるようにするものです。Agilent 5987、8860、8890、8850 GC システムは総合的に評価され、ACT ラベルを獲得しました。

my green lab. ACT® Ecolabel

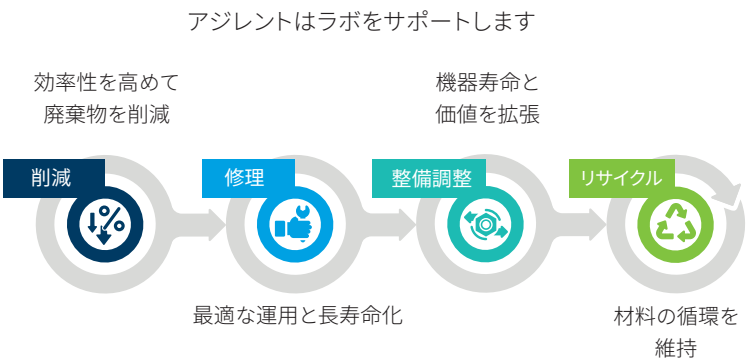


下取りおよび買取り（日本では未対応）

アジレント下取り・買取りプログラムは、撤去、配送、梱包、通関手数料まで、すべて無料で機器を回収します。プログラムは 20 か国以上で利用でき、可能な場合は再使用できる返却用梱包材を使用します。機器を返却して現金やクレジットに交換できます。

ラボ機器のための廃棄物削減戦略

より持続可能なラボを構築することは、気が遠くなるような作業に思えることがあります。アジレントは、資源消費量を低減し、廃棄物を最小化するために、ラボを支援するためのプログラムやサービスを幅広く提供しています。移設や修理から、下取り、リサイクル、再使用プログラムまで、これらのソリューションは、機器の寿命を延ばし、運用効率を向上させつつ、循環型経済の原理を前進させ、より持続可能なラボ環境を促進します。



消耗品とサポートを統合したエコシステムにより、
分析ワークフロー全体を常に最適な状態で稼働させ、投資価値を最大化します。





製品の価値を高める Agilent カラム、消耗品、サービス

アジレントの厳しい仕様と安定した品質は、測定器の感度と性能の向上をもたらします。

あらゆるアプリケーションについて、完全なソリューションを構築するために必要な消耗品を、アジレントだけで揃えることが可能です。さらに、包括的なワークフローガイドには、アジレントチームの経験と専門知識が詰まっています。



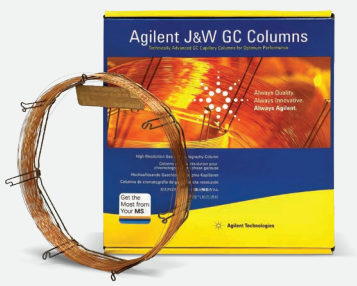
正確なピーク同定と定量を実現する Agilent GC カラム

GC/MS カラムの革新技術で業界をリードするアジレントは、GC/MS カラムと消耗品のポートフォリオを改善し続けています。現在、以下をはじめとする 3,600 の Agilent J&W GC カラムオプションをご用意しています。

- MS システム用低ブリードカラム
- ウルトライナート（UI）および超低ブリード（Q）カラム。アジレントの製品はすべて、酸性/塩基性官能基化合物や、これらの官能基が混在した化合物向けの最高の不活性度、最小のブリードレベル、非常に厳密なカラム間再現性を提供します。

適切なカラムの選択に迷ったらGC カラムセレクタツールをお試しください。





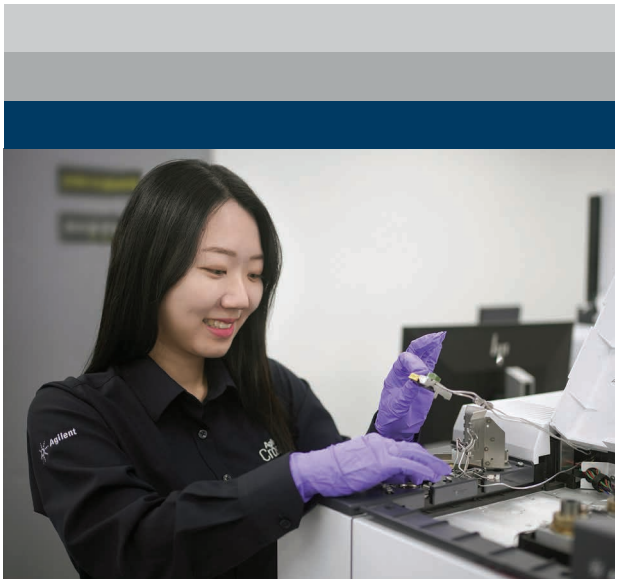
Agilent J&W DB-5Q および HP-5Q GC カラムにより MS を最大限に活用

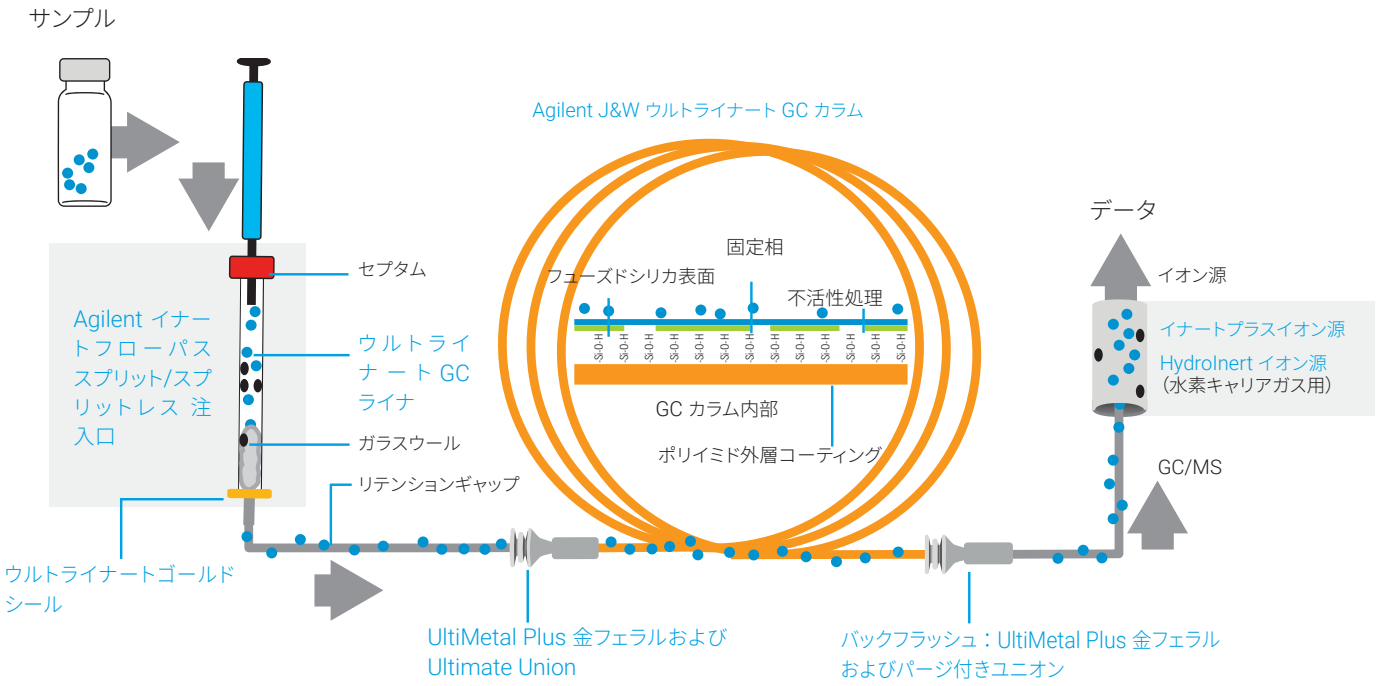
質量分析が高感度・高速化へと進化する今、同等の性能を持つカラムが必要です。

Agilent J&W 5Q GC カラムは、分析対象物を最適な状態で四重極 MS に移送できるように設計されています。業界をリードする優れた不活性度と超低ブリード技術を兼ね備えており、GC/MS カラムの信頼性と耐久性の新たな基準を打ち立てます。

不活性な流路の構築により、確実な分析結果を提供

サンプルが少量化し、従来よりも活性の高い化合物をより高い信頼性で測定するニーズが高まり、分析の複雑さが増すにつれ、サンプルの流路の活性によって引き起こされる損失は、もはや許されないものになっています。得られる結果が疑わしい状況をいくら繰り返したり確認したりしたところで、貴重な資源が無駄になるだけです。また、生産性を妨げ、その影響は収益にまでおよびます。さらに、活性化合物の量がわずかであれば、十分なサンプルが残っていない可能性があるため、再分析さえできないことがあります。







高精度、高感度な GC/MS 分析

アジレントの不活性流路ソリューションでは、化学的な活性が高い環境サンプルの分析や依存性薬物のスクリーニングなどを高い感度、精度、直線性、再現性で実行できます。

見えない価値を目に見える成果につなげる

Agilent CrossLab は、サービスと消耗品を統合することで、お客様のワークフローをサポートし、生産性や運用効率の向上を実現するためのお手伝いをさせていただきます。あらゆる場面で「見えない価値」を提供し、お客様の目標達成を支援します。メソッド最適化やトレーニングから、ラボ全体の移設や運用分析まで、最高の性能を実現するために、機器とラボの管理に役立つ製品とサービスを幅広くご用意しています。

Agilent CrossLab サービスの詳細はこちら。

Agilent GC/MSD は初めてですか? Agilent 5977 GC/MSD からの移行ですか?

ラボに新しい機器を追加するときの経験に、同じことは 2 つとしてありません。アジレントは、柔軟性のあるサービスとサポートオプションでラボの成功をお手伝いいたします。



Agilent CrossLab 据付

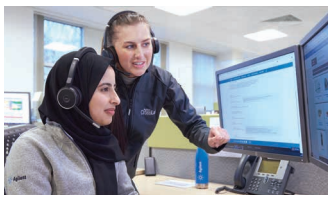
Agilent CrossLab 据付により、すべてのハードウェアと関連ソフトウェアの適切な開梱と据付が保証されます。お客様の新しい GC システムについて、不具合がなく、すべてが揃っていて、製造仕様と照らし合わせて検査済みで、トレーニングを開始できる状態であることを、アジレントのエキスパートが確認します。



Agilent CrossLab メソッドコンサルティングサービスおよび Agilent University

メソッドコンサルティングサービスでは、ラボのワークフローの改善と拡張を検討されているお客様に対してアジレントの専門知識を提供します。メソッドメンテナンス、メソッド最適化、メソッド実装、メソッド開発の 4 つの主要な内容で構成されています。

Agilent University が提供する、柔軟でコスト効率の高いトレーニングオプションは、効率の向上やダウンタイムの大幅な低減に役立ち、ラボの運用を支援します。対面、バーチャル、オンラインなど、お客様に最適なトレーニング方式をお選びいただけます。



Agilent CrossLab サービスプラン

Agilent CrossLab サービスプラン、オンデマンド修理、メンテナンスサービスは、生産性を維持し、ダウンタイムを最小化するのに役立ちます。



Agilent CrossLab Connect Smart Alerts

Agilent CrossLab Connect Smart Alerts は機器の状態を把握するための情報を提供し、予定外のダウンタイムを低減するとともに、機器性能を維持することで最適なスループットを実現します。CrossLab Connect の一部である Smart Alerts は、即時の機器停止や、メンテナンスを実施したり主要な消耗品を交換するタイミングについて通知します。また、リモートアシスト機能を使用して、アジレントに直接サービスリクエストを送信することも可能です。

サービスとサポートを支える人材

Agilent CrossLab がもつグローバルネットワークがお客様にさまざまな見えない価値を提供し、成功へと導きます。機器のメンテナンスや修理、移設、機器管理サービスから、コンプライアンス、ソフトウェアソリューション、コンサルティング、教育にいたる多彩なサービスにより、アジレント機器はもちろん他社製機器まで幅広くサポートします。目に見える成果につながるラボ運営への最短ルート、それが Agilent CrossLab です。



CrossLab のサービスエンジニアが特別な理由

10 年
機器修理の平均経験年数

96 %
即時対応可能な部品在庫率

数百万点
世界各地の物流拠点から供給される部品

85 %
初回訪問での修理完了率



30,000 日
技術トレーニング実施日数

>1,850 名以上
全世界のフィールドサービスエンジニア数

50 以上
対応可能な技術プラットフォーム

1 ～ 2 日
優先サービスの標準対応時間

10 年間の価値を保証

アジレントは、品質システム設計および製造に関して、比類のない業界水準を誇っています。アジレントバリュープロミスには、その信頼性の高さが反映されています。

アジレントバリュープロミスは、アジレントのクロマトグラフ、質量分析計、分光光度計などの製品のご購入日から 10 年間、製品の性能を保証するもので、アップグレードの際には製品の残存価値に見合った導入プランをご提案します。投資による利益を最大限に高めながら、システムを変わらぬ価値で末永くご利用いただけます。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カストマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、
医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに
変更されることがあります。

DE-013516

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2026

Printed in Japan, September 24, 2026
5994-9092JAJP